

目 次

序	蝦名 裕一	i
シンポジウム		
開会の挨拶	平川 南	1
[講演]		
災害復興の歴史学		
— 明治三陸津波を踏査した山奈宗真の記録 —	北原 糸子	2
[研究報告]		
様々な歴史記録を用いた自然・災害の記憶の復元		
— 岩手県宮古市を中心に —	蝦名 裕一	12
2016 年台風 10 号の岩手県岩泉町乙茂地区の被害分析		
— 工学と歴史学の融合 —	森口 周二	16
東日本大震災被災地の過去 100 年間の土地利用変化		
— 地理学的観点から —	高橋 誠	18
津波被災史料からみる大船渡の近代		
— 地域社会の記録にみる自然・開発 —	川内 淳史	22
関東・東北豪雨の水損資料に記された氾濫と治水の記憶	添田 仁	30
[コメント]		
コメント — 山奈宗真の記録にみる海岸防災林	菊池 慶子	36
コメント	加納 靖之	40
パネルディスカッション		42
閉会の挨拶	奥村 弘	49
[参加記]		
シンポジウム参加記	福田 雄	50
シンポジウム参加記	是恒さくら	53

付論：山奈宗真像の再構築

— 自筆「履歴書」を読み直す — …………… 北原 糸子 55

資料編：

岩手県海岸巡回古文書拾集録…………… 100 (3)

山奈宗真著「岩手県海岸巡回古文書収集録」 解題 …………… 蝦名 裕一 102 (1)